

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	「野田つくし」を通じた地域との活動は、地域に根ざした活動になってきているが、スマイル小見川を認知していただくには、継続した活動が必要である。	「野田つくし会」の活動の中で、より具体的な提案を行うことで、スマイル小見川の認知度を高めて行く。 また、地域(野田区)との連携を深めて行く。	「野田つくし会」の行事(勉強会、おたのしみ会)で具体的な提案を行う。 地域の行事(祭り)等へ参加する。	12ヶ月
2	7	平成25年度に教育マニュアルは整備したが、外部研修の機会が少ない。また、外部に出るのが一部の職員に限定されている。	一般職員を積極的に外部研修に参加させる。	ちば小規模ケア推進協議会の事業(研修)へ参加させる。 一般職員に防災関連の資格を取得させる。	12ヶ月
3			1271600502		ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。